



建築ワークショップ

Vol.12

2015年10月18日(日)

WAKITA MUSEUM OF ART

建築家・吉村順三とアメリカ

ゲスト

長谷川 堯

建築史家／建築評論家／武蔵野美術大学名誉教授

横内 敏人

建築家／横内敏人建築設計事務所 京都造形芸術大学環境デザイン学科教授

松隈 洋

建築史家／京都工芸繊維大学教授・DOCOMOMO JAPAN 代表

主催：脇田美術館

協賛：鹿島建設株式会社

協力：FM軽井沢

東京藝術大学美術学部建築科

脇田和アトリエ山荘（吉村順三設計）特別公開

脇田美術館
WAKITA MUSEUM OF ART

旧軽井沢に建つ脇田美術館。館に隣接する脇田和のアトリエ山荘は、1970年に脇田和の友人である吉村順三氏の設計により建てられた、日本のモダニズム建築として知られる別荘住宅です。

美術館では1991年の開館以来、様々なアートの形を提唱し、芸術の交流・発信の拠点として活動を続けています。

その意味に於いても、より多くの方が「建築」を思考し芸術に触れる機会を設け、また、永らくアトリエ山荘の維持保存に努めていきたいと考えます。当館では現在も建設時とかわらず現存するアトリエ山荘を一般公開すると共に、ゲストを招いたシンポジウム等、「建築」を様々な視点や角度から捉えた定期的な勉強会を開催しております。



Photo : Koji Takashi

建築家・吉村順三とアメリカ

2015年10月18日(日)

スケジュール

13:00~15:00 ゲスト・トーク(美術館 2F)

15:00~17:30 「アトリエ山荘」見学

懇談会(アトリエ山荘をのぞむ中庭にて) ※ドリンク提供

※スケジュールには若干の変更が生じる場合がございます。

※当日は12:30より受付いたします。(美術館通常開館は午前中のみ)

※当日は受付に予約確認書をご提示下さい。

お申込方法: 電話もしくはファックスにて参加予約受付をいたします。

TEL: 0267-42-2639

FAX: 0267-42-0071

お申込方法(電話の場合)

お申込後、3日以内に下記振込先まで参加費用をお振込み下さい。

(お振込手数料は、お客様にご負担願います)入金確認後、予約確認書をお送りいたします。

(当日は、予約確認書を受付にてご提示下さい)

お申込方法(ファックスの場合)

お名前(ふりがな)、ご住所(ふりがな)、電話番号、参加人数を明記してファックスにてお申し込みください。

複数で参加される場合は、参加者全員のお名前をご記入下さい。

ご連絡先に関しては、代表者の方の住所、電話番号をご明記下さい。

お申し込み後、3日以内に下記振込先まで参加費用をお振込み下さい。

(お振込み手数料は、お客様にご負担願います)

入金確認後、予約確認書をお送りいたします。

(当日は、予約確認書を受付にてご提示下さい)

※お申し込みフォームはホームページからもダウンロードできます。

定員 150名

※予約申込は定員になりしだい終了させていただきますのでご了承願います。

参加費用 3,800円(ドリンク付、税込) ※美術館内もご覧いただけます。

振込先 八十二銀行 軽井沢支店 345791 「一般財団法人協田美術館」

ゆうちょ銀行 記号 11130 番号 38168951 「一般財団法人協田美術館」

*グループで参加される場合は、代表者の方が参加される人数をまとめてお支払いください。

*参加予約された後、10月8日(木)以降のキャンセルは受付できません。また、10月8日(木)

以降のキャンセルにつきましては、納入された参加料はご返金できませんのでご了承ください。

*軽井沢協田美術館にお越しの方で、参加予約を希望の方は美術館受付にて予約可能です。

*開催当日は美術館の駐車場はご利用ができません。お近くの駐車場をご利用ください。

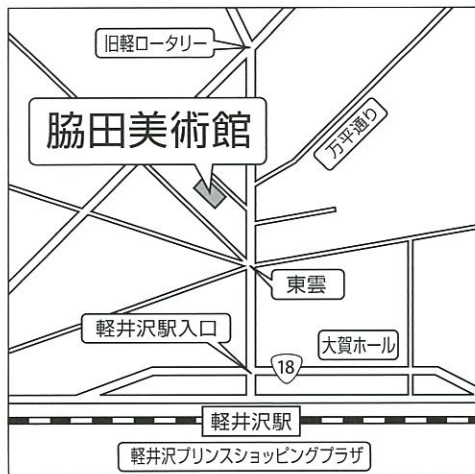
お問い合わせ・お申込先

協田美術館 TEL: 0267-42-2639 (電話予約受付)

FAX: 0267-42-0071 (ファックス予約受付)

Web: <http://www.wakita-museum.com>

協田美術館東京事務所 TEL: 03-5785-4138



一般財団法人協田美術館

長野県軽井沢町旧道 1570-4 TEL:0267-42-2639

交通機関: JR・しなの鉄道軽井沢駅より旧道方面徒歩10分。

車: 上信越道碓氷軽井沢インターより国道18号線入る。

ゲストプロフィール

長谷川 堯 (Takashi Hasegawa)

建築史家 建築評論家 武蔵野美術大学名誉教授

1937年島根県生まれ。1960年早稲田大学第一文学部卒業。1977年武蔵野美術大学助教授、1982年教授。2008年名誉教授。

受賞:1975年『都市廻廊』で毎日出版文化賞。1979年『建築有情』でサントリー学芸賞受賞。一連の建築評論活動に対して、1985年日本建築学会業績賞受賞。

主な著書:『神殿か獄舎か』相模書房(1972)/鹿島出版会:SD選書(2007)、『建築-誰の視角』相模書房(1973)、『都市廻廊 あるいは建築の中世主義』相模書房(1975)/中央公論社:中公文庫(1985)、『建築の現在』鹿島出版会:SD選書(1975)、『建築をめぐる回想と思索 対談集』新建築社(1976)、『洋館意匠』鳳山社(1976)、『建築有情』中央公論社:中公新書(1977)、『洋館装飾』鳳山社(1977)、『建築の生と死』新建築社(1978)、『建築旅愁』中央公論社:中公新書(1979)、『生きものの建築学』平凡社(1981)/講談社学術文庫(1992)、『建築道迷 W・モリスと彼の後継者たち』平凡社(1990)、『ロンドン縦断 ナッシュとソーンが造った街』丸善(1993)、『田園住宅 近代におけるカントリー・コテージの系譜』学芸出版社(1994)、『建築の出自 長谷川堯建築家論考集』鹿島出版会(2008)、『建築の多感 長谷川堯建築家論考集』鹿島出版会(2008)、『村野藤吾の建築 昭和・戦前』鹿島出版会(2011)など。

横内 敏人 (Toshihito Yokouchi)

建築家/横内敏人建築設計事務所 京都造形芸術大学環境デザイン学科教授

1954年山梨県甲府市生まれ。1978年東京芸術大学美術学部建築科卒業

1978年~80年マサチューセッツ工科大学建築学科大学院にて環境心理学を専攻

1980年(9月)同校修士課程修了(建築学修士Master of Architecture in Advanced Study)

1981年~82年アーキテクチュラル・リソース・ケンブリッジ(米国マサチューセッツ州ケンブリッジ)勤務。1983年~87年前川園男建築設計事務所(東京都新宿区)勤務。

1987年同事務所退所独立。1987年~90年前川建築設計事務所嘱託勤務。1987年~91年京都芸術短期大学(京都市左京区)インテリアデザインコース専任講師。1991年~94年京都造形芸術大学(京都市左京区)環境デザインコース専任講師。1991年(8月)横内敏人建築設計事務所(一級建築士事務所)設立。1994年~2000年京都造形芸術大学(京都市左京区)環境デザインコース助教授。1999年~2004年京都造形芸術大学(京都市左京区)学部長。2005年~2011年京都造形芸術大学(京都市左京区)副学長。2000年~京都造形芸術大学(京都市左京区)環境デザイン学科教授。

受賞

1975年安宅賞(学科別最優秀学生賞)。1981年読売新聞社主催 住宅設計コンクール第3位。1987年東京都設計事務所健康保険組合健康増進施設、「熱海リフレッシュセンター」設計競技、第1位

1992年山梨県建築文化賞「飯島邸住宅」。1993年第8回TOTO増快写真コンクール全国最優秀。1995年家づくり・空間賞「若王子の家」。1995年家づくり・論文賞「社会資本としての住宅と豊かな生活」。1996年京都市芸術新人賞。1996年兵庫県さわやか街づくり建築賞「姫路市水道資料館 水の館」。1997年三方町縄文博物館設計競技、第1位。1998年銅を用いた建築のコンクール優秀賞第2位「目黒の家」。2001年山梨県建築文化賞「石和の家」。2002年2001年度 日本建築学会北陸支部 北陸建築文化賞「三方町縄文博物館」。2002年すまいる愛知住宅賞市長賞「七つの庭の家」。2003年第2回京都市景観・まちづくり賞建築物部門優秀賞、上終町京都造形芸術大学前バス停休憩所「洗心」。2004年木の建築賞「若王子のゲストハウス」。2008年京都府文化功労賞

受賞

1975年安宅賞(学科別最優秀学生賞)。1981年読売新聞社主催 住宅設計コンクール第3位。1987年東京都設計事務所健康保険組合健康増進施設、「熱海リフレッシュセンター」設計競技、第1位

1992年山梨県建築文化賞「飯島邸住宅」。1993年第8回TOTO増快写真コンクール全国最優秀。1995年家づくり・空間賞「若王子の家」。1995年家づくり・論文賞「社会資本としての住宅と豊かな生活」。1996年京都市芸術新人賞。1996年兵庫県さわやか街づくり建築賞「姫路市水道資料館 水の館」。1997年三方町縄文博物館設計競技、第1位。1998年銅を用いた建築のコンクール優秀賞第2位「目黒の家」。2001年山梨県建築文化賞「石和の家」。2002年2001年度 日本建築学会北陸支部 北陸建築文化賞「三方町縄文博物館」。2002年すまいる愛知住宅賞市長賞「七つの庭の家」。2003年第2回京都市景観・まちづくり賞建築物部門優秀賞、上終町京都造形芸術大学前バス停休憩所「洗心」。2004年木の建築賞「若王子のゲストハウス」。2008年京都府文化功労賞

受賞

1975年安宅賞(学科別最優秀学生賞)。1981年読売新聞社主催 住宅設計コンクール第3位。1987年東京都設計事務所健康保険組合健康増進施設、「熱海リフレッシュセンター」設計競技、第1位

1992年山梨県建築文化賞「飯島邸住宅」。1993年第8回TOTO増快写真コンクール全国最優秀。1995年家づくり・空間賞「若王子の家」。1995年家づくり・論文賞「社会資本としての住宅と豊かな生活」。1996年京都市芸術新人賞。1996年兵庫県さわやか街づくり建築賞「姫路市水道資料館 水の館」。1997年三方町縄文博物館設計競技、第1位。1998年銅を用いた建築のコンクール優秀賞第2位「目黒の家」。2001年山梨県建築文化賞「石和の家」。2002年2001年度 日本建築学会北陸支部 北陸建築文化賞「三方町縄文博物館」。2002年すまいる愛知住宅賞市長賞「七つの庭の家」。2003年第2回京都市景観・まちづくり賞建築物部門優秀賞、上終町京都造形芸術大学前バス停休憩所「洗心」。2004年木の建築賞「若王子のゲストハウス」。2008年京都府文化功労賞

受賞

松隈 洋 (Hiroshi Matsukuma)

建築史家 工学博士 (近代建築史・建築設計論)

1957年兵庫県生まれ。1980年京大工学部建築学科卒業、前川園男建築設計事務所入所。2000年京都工芸繊維大学助教授。2008年京都工芸繊維大学教授。現在に至る。2000年よりDOCOMOMO Japanメンバー。2013年同代表。

主な著書に、『ルイス・カーン』(丸善)、『近代建築を記憶する』(建築資料研究社)、『坂倉準三とはだれか』(王国社)、『残すべき建築』(誠文堂新光社)、『再読/日本のモダンアーキテクチャー』(共著・彰国社)、『日本建築様式史』(共著・美術出版社)、『建築家大高正人の仕事』(共著・エクスナレッジ)、『原発と建築家』(共著・学芸出版社)、『前川園男一現代との対話』(編著・六耀社)、『建築家・前川園男の仕事』(共編著・美術出版社)など。

2005年~06年「生誕100年・前川園男建築展」実行委員会事務局局長を務めた他、「文化遺産としてのモダニズム建築一 DOCOMOMO20選」展(神奈川県立近代美術館、2000年)、「同100選」展(松下電工汐留ミュージアム、2005年)のキュレーションや、レーモンド、坂倉準三、シャルロット・ペリアン、白井晟一、丹下健三、村野藤吾など多くの建築展企画にも携わる。文化庁国立近代建築資料館運営委員。

<吉村順三記念ギャラリー> 小さな建築展 53回「週末住宅三題」展 開催日9月5日(土)~27日(日)までの土・日開催/時間 13時~17時 ※次回11月開催予定。

〒171-0031 東京都豊島区目白3-8-6 ご入場の際にギャラリーの維持費としてお一人様500円のご協力をお願いしております(会期中はこれにて何度でもご来場いただけます)。